

南山城村ってどんなところ？



プロフィール

南山城村は、京都府の東南端に位置する唯一の村です。北は、笠置山脈和東町および滋賀県甲賀市(旧信楽町)に、南は奈良県奈良市(旧月ヶ瀬村)に、東は三重県伊賀市(旧島ヶ原村)に、そして西は笠置町と奈良市に接しています。

村の中央には、近畿圏と中京圏を結ぶ国道163号が東西に走り、また、国道に沿いながらJR関西本線が通過し、京阪神地域と中京圏を結んでいます。

村のほとんどが山林で占められていますが、人里離れた谷間や丘陵の上には豊かな茶園が広がり、夢絃峡や月ヶ瀬湖といった清流が生み出す幽玄美、緑あふれる童仙房高原など、風光明媚な景勝地に恵まれています。村の豊かな自然は日本の原風景を残し、元氣な農村地域を育んできました。

だれもが「懐かしいなあ」「そうそう、そうだったよね」とうなづいてもらえる村として、また風景だけを守るのではなく、「ひと」とのふれあいを大切に、あたたかい村民性も守っていきたくと思っています。

アクセス

列車 大阪から
JR大和路快速約1時間
加茂乗換え 関西本線亀山行き16分 大河原

京都から
JRみやこ路快速約40分
木津乗換え JR大和路快速6分
加茂乗換え 関西本線亀山行き16分 大河原

三重から
JR関西本線加茂行き 伊賀上野より12分

自動車 大阪から
阪奈道または国道163号で約100分

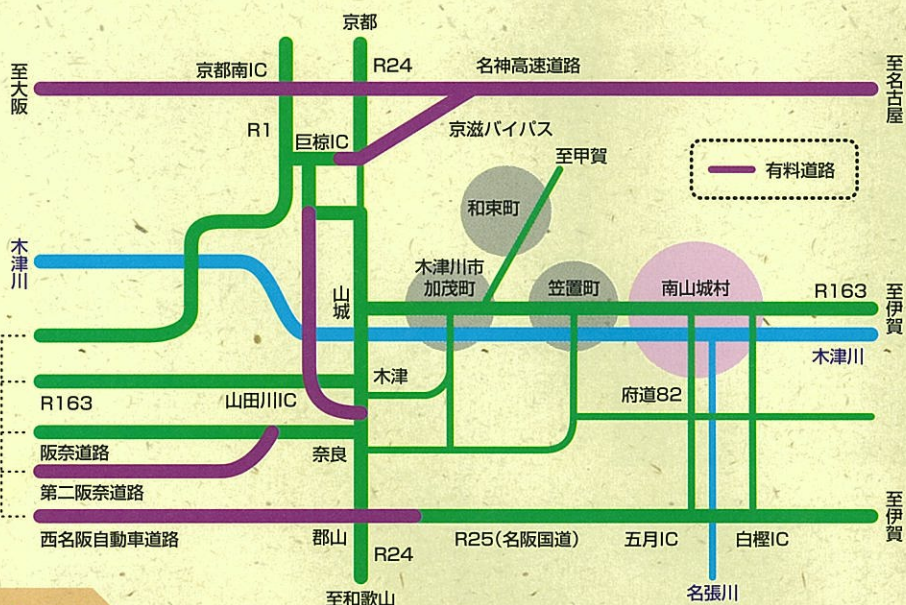
京都から
国道24号 163号で約90分

名古屋から
名阪国道(国道25号) 五月橋IC
府道82号で約110分



京都 南山城村マップ

何もないような村、でも昔の日本がある村



お問い合わせ

南山城村商工会
京都府相楽郡南山城村大字北大河原小字久保13番地の3、14番地の5
電話 0743-93-0100
ホームページ
<http://minamiyamashiro.kyoto-fsci.or.jp/>

南山城村役場
京都府相楽郡南山城村大字北大河原小字久保14番地1
電話 0743-93-0101
ホームページ
<http://www.vill.minamiyamashiro.lg.jp/>

むらの特産

銘茶の郷、ここにあり



南山城村は宇治茶の故郷

南山城村を代表する特産物である、「お茶」。昔から多くの人々から愛されてきた「お茶」は、村にとって非常に大切な存在となっています。その品質の良さは全国的な品評会でも高い評価を得るなど、南山城村は「宇治茶の主産地」として広く知られるところとなっています。

南山城村と「お茶」のかかわり

庶民の楽しみとして親しまれてきた「お茶」。南山城村では、140戸の栽培農家が総面積約289haの茶園で栽培を行っており、これまで茶園の拡大整備、共同製茶工場による生産部門の近代化、農協での共同販売による一元集出荷体制の確立など、さまざまな取り組みを行ってきました。京都府内では、年間約3,000トンのお茶(荒茶)が生産されており、南山城村は府内第2位の生産量を誇っています。現在生産されている「お茶」は、大きく分けて2種類あります。一つは宇治茶として出荷される高級なもの、そしてもう一つは飲料メーカーへ出荷され、ペットボトルなどの茶飲料の原料となるものです。

普段、家でお茶をいれない人でも、知らないうちに南山城村の「お茶」を飲んでいるのかもしれない。



原木しいたけ

山林から切り出されたクヌギやナラの木(原木)を使い自然に近い方法で栽培された『原木しいたけ』は、南山城村の特産物です。原木本数は府内トップ、一年に約55トン(平成17年)生産され関西圏を中心に出荷されています。今までは、ほぼ全量を市場に出荷していましたが、平成18年のシーズンから一部をスーパーへ直接納入するなど、村椎茸生産組合連絡協議会小売部会が新鮮な『原木しいたけ』をいち早く消費者に届ける「地産地消」の実現と販路拡大による経営の安定を目標に取り組んでいます。風味、歯ごたえが最高の南山城村産の原木栽培生しいたけを是非ご賞味下さい。



南山城村農林産物直売所 C-4



ほかにも特産品いろいろ!

「元氣むら活き生き市」では、生産者が愛情一杯育てた、採れたて新鮮な野菜やしいたけ、トマト、お茶などの特産物、味噌やこんにやく、お漬物、お茶を使った加工品、炭やワラ草履など南山城村ならではの品を沢山ご用意しています。また、販売者であり生産者でもある村民が交代で直売所の運営をしていますので、美味しい旬の食べ方や栽培加工方法についてなど、直接楽しくお話ししながら購入することが出来ます。年間を通じて多彩な旬のイベントも開催し村内外のリピーターで賑わっています。是非「元氣むら活き生き市」にお越し下さい。皆様のお越しをお待ちしています。

四季イベント

春の桜まつり	4月中旬
新茶まつり	6月中旬
新米まつり	9月下旬
初売り	1月初旬
しいたけ&鍋まつり	2月中旬

- 営業日
夏期(4/1~9/30) 午前8時30分~午後5時
冬期(10/1~3/31) 午前9時~午後4時
休業日:月曜日(祝日を除く)
- 場所
R163号線添い南山城村地内やまなみホール横
- 問い合わせ
京都府相楽郡南山城村大字北大河原小字久保1-3
TEL0743-93-1000

六所神社

【本殿・覆屋／京都府登録有形文化財】

D-3

山中の盆地、杉木立ちのなかの長い参道の奥に神社境内はあります。茅葺の覆屋のなかに本殿と小社五棟が横一列に並んでいます。六所神社には天照大神・天児屋根命・誉田別尊・伊邪那美尊・白山比咩尊・一言主尊の六神が祀られており、社名の由来となっています。本社本殿は朱塗の春日造り、覆屋と拝殿の屋根は茅葺きで、現在では希になった古様な景観を今日に残しています。本殿や覆屋は京都府の有形文化財にも登録されており、境内の建物は周囲の杉木立が美しい鎮守の森に守られ、自然と建物が渾然一体となっており、古くから地域の人々の信仰と自然への深い愛情で守られてきたことを伺わせます。何時訪れても神聖な空気が漂っている雰囲気があります。

歴史!文化!自然! みどころいろいろ

恋志谷神社～恋路橋

C-5

C-4

お正月の様子



時は鎌倉末期。幕府と対立し笠置山に難を逃れるために身をよせていた後醍醐天皇。後醍醐天皇を慕うある高位の女官が天皇の身を案じ遠く伊勢から療養の身にもかかわらず駆けつけてきました。が、時すでに遅し…。天皇は追手から逃れるために、笠置山を登った後。女官は悲しみと旅の疲れから持病が再発し、とうとう自害してしまいます。そして、「天皇のことを案じ、恋い焦がれ、病に苦しむような辛いことは自分一人で十分。人々の守り神になりたい」と遺言されたという事です。これを哀れんだ人々が祠を建て祀ったのが「恋志谷神社」のはじまりだと言伝えられています。最後まで「天皇が恋しい、恋しい」と言い続けていたところから、いつしか親しみを込めて「恋志谷さん」と呼ばれるようになりました。「恋志谷さん」へ通じる恋路橋を歩いて渡ってお参りすると、願いごとがよく叶うとか。

恋愛成就の祈り：(春の大祭 4月2日, 秋の大祭 9月2日)

夢絃峡～弓ヶ淵～明神の滝

D-5

D-5

D-5

二つの大きな峡谷が一つに合流し大きな峡谷となる、古くから景勝とうたわれた絶景です。三重県・伊賀市から流れてくる伊賀川とも呼ばれる木津川本流と奈良市・月ヶ瀬からの名張川が音もなく交わりあって木津川となる地点を「夢絃峡」と呼んでいます。「夢絃峡」という呼び名は平安時代、かなわぬ恋の末、一緒に身を投げたという悲恋の物語の主人公、大和国司・絃之丞と名張郡司の娘・夢姫の2人にちなんで名付けられたとも言われていますが、定かではありません。さらには木津川がゆるやかに流れ、大きい弓状の淵になっていることからその名がついた「弓ヶ淵」。柳生藩の記録「玉栄拾遺」には剣豪、柳生十兵衛が慶安三年(1650)三月二日、鷹狩で赴いた「弓ヶ淵」で急死したと記されています。

弓ヶ淵に接する真瀬之肩の瀨には、取水堰堤が築かれているため当時の面影はとどめませんが、取水堰堤の下流には、約400メートルにわたって、「明神の滝(白滝明神)」と呼ばれている早瀬が広がり、荒々しく雄大な眺めは、まるで柳生十兵衛の武士としての生きざまを表しているかのようでもあります。

田山花踊り

E-6

京都府指定無形民俗文化財
南山城村指定無形民俗文化財

田山の氏神・諏訪神社に奉納される「田山花踊り」。雨乞いの願かけと返礼の神事であった「田山花踊り」の起源は、まだ詳しくわかっていない。当地の種々な雨乞い願いの最高の願かけとして1773年安永二年の饑饉の年に花踊りが行われたとの記録が残されていますが、歌詞や踊り方などから推測すると、もっと以前からあったものと思われます。風雅な踊りや歌は古老を通じて語り草として残され、昔を偲ぶ人々がふと口ずさむメロディの一つにも、その一節が残されていました。歴史ある「田山花踊り」ですが、大正13年を最後に、しばらく奉納されていませんでしたが、昭和38年に有志の提唱に応じて全区をあげ保存会を結成し復興となったのです。以来、毎年奉納され現在では11月3日(文化の日)に諏訪神社に奉納されています。境内では歌や太鼓のリズムによって、艶やかな花笠の舞が時に華麗に、時に勇壮に踊るさまは多くの人々を魅了しています。毎年秋になると、南山城村の人々は、太鼓の鼓動、風流で力強い舞に、郷土の伝統と歴史の深さを改めて感じるのです。



三国展望台・三国塚

E-3

野殿の集落から「三国展望台」へは林道を三重県方面へ4km程行くと到着します。展望台へは林道沿いの標識が目印で、登山口から徒歩数分で展望台です。「三国展望台」は童仙房高原の東南端に位置し、三国の名のとおり山城国・近江国・伊賀国の境界が接する「三国塚」(標高628m)は展望台から約100mの位置にあります。ここからは三重県青山高原や名張市以南、高山ダムや月ヶ瀬・生駒山と南山城村の南半分が優に見渡せ大展望を楽しむことができます。天気の良い日は遙か遠くを、また機会に恵まれれば雲海を見ることもできるかも…。

二本杭

E-5

【山城伊賀国境争論】

今山の集落を抜けると伊賀との国境であり、いわゆる二本杭があります。元禄年間(1688～1704)に大河原村と伊賀国島ヶ原村との間で生じた国境論争とは、国絵図作成が発端となり地元での決着がつかず江戸への出訴、幕府検使の現地調べにより国境が申し渡されたという、江戸時代に生じた村と村の歴史が垣間見えます。

二本杭とは俗称で、旧大和街道の藤堂藩「伊賀の国」と柳生藩「山城の国」の境として、元禄十二年(一六九九年)幕府の検使派遣団の現地調査の指示により、それぞれの杭を合わせて設置され、行政上確定され文化的、歴史的にも価値の高いものであります。江戸時代にはここに「従是西山城国」「従是東伊賀国」の二本杭が立てられていました。



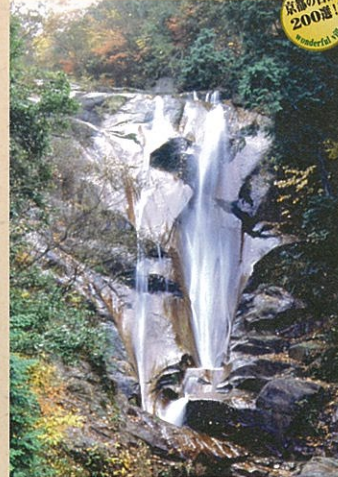
A 大河原～童仙房高原コース(一部東海自然歩道)

標高500mの高原を歩く

上級(7時間・21km)



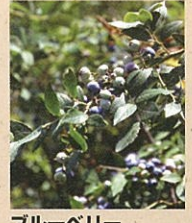
不動の滝
村内の滝の中でも最も大きく、深山深谷の美しい清流にある落差20mの滝です。滝の中ほどの岩盤には不動明王が掘られており、昔より修行の場でもあったようです。この滝の周辺では、真夏でも背筋がピンと伸びる清々しさがあります。そんな滝の前で行っていると、自然の造形美や猛々しさに厳肅な気持ちにさせられます。



ちよっと寄り道
旧野殿童仙房小学校に車を駐車して散策してみてください。「不動の滝」や「三国展望」だけでなく、「ブルーベリー」や「トマト」、「焼きき」や「ほたる」など四季折々の風景に出会えます。



童仙房の炭窯
童仙房の良質な粘土で築いた炭窯



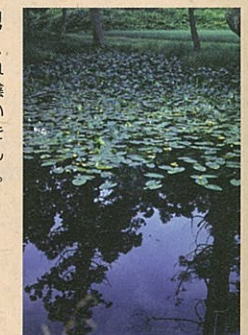
ブルーベリー

六地藏磨崖仏
弁天池から野殿日道を少し下った所、花崗岩の大岩に六体の地藏は彫られています。六体のお地藏様にはそれぞれ法名が刻まれており、左から「妙心、妙一、妙道、源美、妙阿、源阿」とあり、室町時代造立のものとされています。



福常寺 千体佛
野殿にある福常寺。もとは加茂町にある天台宗常念寺の末寺でしたが、江戸中期に春光寺とともに真言宗へ宗旨替えしたと伝えられています。開基は不明ですが、暦応元年(1338)の墨書がある五部大乗経が伝わっているため、その歴史は中世まで遡ることが出来ます。福常寺の千体佛は寛文4年(1664)柳生宗矩の子・義仙によって寄進されたものです。

弁天池
ひっそりと佇む弁天池、中の島には小祠が祀られています。この池のお陰で野殿には水不足がないといい、感謝と親しみを込めて地域では弁天さんと呼ばれているそうです。



童仙房高原
村に連なる山々、信楽高原に隣接する野殿・童仙房地域は「童仙房高原」とも呼ばれています。標高500～600mに位置する高原地に至る道のりは景色がとっても素敵です。高原気候と日本の原風景、空気のおいしさだけでなく寒暖の差はトマトやブルーベリーの栽培に最適と評判です。童仙房高原を自然一杯満喫してみてください。



童仙房には蔵書きのお屋敷が残っています。



下界との温度差は約4度、白銀の雪景色の様子です。

野殿には庭に大きな榎の木のあるお屋敷があります。小道にはいつも自然と木陰が出ています。



茶・ECO(ちゃえこ)プロジェクト
村の茶畑にある防霜ファンを、風を目で感じることで「かざぐるま」に見立て、各羽根は茶葉をイメージしています。かざぐるまを身近な存在にすることで、人へECOな感性(涼など)を働きかけ、さらにお茶どころを意識しながら広くPR(村おこし)することを目的に「南山城村から茶・ECO(ちゃえこ)プロジェクト」に取り組みしています。

農林特産物直売所

南山城村農林産物直売所「元気むら活き生き市」

直売所では、お茶や旬の野菜、お米などの特産品や、『手作りこんにやく』『産品アイス』などの加工品を多数販売しています。また生産者が交代して販売しているので、おいしい食べ方や栽培方法など、直接楽しくお話ししながら購入できます。 TEL0743-93-1000

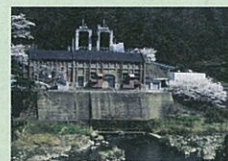
キングマップ



B JR月ヶ瀬駅～JR大河原駅コース (東海自然歩道)

美しい渓谷とロマンの夢絃峡を散策

初級【3時間・10km】

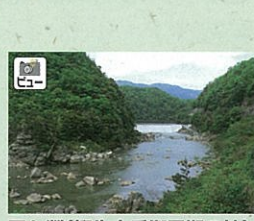


大河原発電所
 村の洋風建築物として注目されている大河原発電所は、大正ロマンが薫るレンガ造りの建物です。大正8年(1919)12月、水力発電所として運転を開始してから、現在に至るまで活躍しています。昭和57年(1982)には、日本建築学会による「全国の建物2000棟」にも選ばれました。



春光寺
 大河原地区にある真言宗・智山派春光寺は国の重要文化財である「薬師如来立像」を祀っています。像高146.7cm。平安時代初期の作と言われるカラー一本造りの本尊は昔から病の苦しみを救うとして村民から厚い信仰を受けてきました。その優しい表情が人々に安心感を与えているのかも知れません。

自然歩道コース
 木津川を横目に目指すは「笠置山自然公園」、特に紅葉に染まる季節の山々は美しい一言。



弓ヶ淵(柳生十兵衛最期の地)



ハッチョウトンボ
 形:全長1~2cm。日本最小のトンボ。季節:山地では7月~8月に成虫が見られます。



レイクフォレストリゾート
 レイクフォレストリゾートは、東海自然歩道に沿って立地しています。大自然の真ん中に、本格的なゴルフ場とおしゃれなリゾートホテルがあり、天然温泉やテニス、コテージなどリゾート一杯です。TEL0743-94-0331



大規模茶園
 斜面いっぱい広がる茶園。青空に生き生きとした緑色が美しく映えます。お茶畑がちな風景は雄大でのびやかな気分にもさせてくれます。時として茶園に風を送り霜害を防ぐ「防霜ファン」は高い品質を保つうえで欠かせない。銘茶の郷ならではの風景です。つらなるお茶畑を望みながら、銘茶の郷の風を感じていっぶくしてみたいが、...茶ECOプロジェクト進行中



自然の家
 斜面いっぱい広がる茶園。青空に生き生きとした緑色が美しく映えます。お茶畑がちな風景は雄大でのびやかな気分にもさせてくれます。時として茶園に風を送り霜害を防ぐ「防霜ファン」は高い品質を保つうえで欠かせない。銘茶の郷ならではの風景です。つらなるお茶畑を望みながら、銘茶の郷の風を感じていっぶくしてみたいが、...茶ECOプロジェクト進行中



恋路橋
 姿を消しつつある潜流橋は欄干がないので、橋上ではまるで川の中かと錯覚するほどです。恋路橋は川に親しむだけでなく、実は隠れ撮影ポイントでもあります。



夢絃峡の紅葉

C JR月ヶ瀬駅～高山ダム湖半周～月ヶ瀬梅林コース (一部東海自然歩道)

お茶畑を横目に、里山の四季を身近に感じながらの散策

中級【5時間(散策のぞく)・16km】



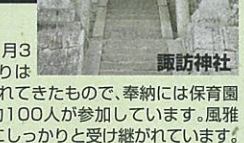
二本杭
 現在では京都府、三重県境として旧道、新道それぞれに石造りの道標が立っています。当時は伊賀・大和・山城の往還の要衝でもあった街道筋には現在でも関所跡が保存されており昔の面影を漂わせています。



高山ダム
 全国でも珍しいアーチ重力式のダムで、淀川の洪水調節、阪神地域の農業用水の確保など多目的利用されています。またダム湖畔は四季を通して釣りや、桜、つつじ、紅葉などが楽しめる村を代表するスポットです。



田山花踊り
 田山の氏神さま、諏訪神社で毎年11月3日に花踊りが奉納されます。この踊りは雨乞いの神事として遠い昔から行われてきたもので、奉納には保育園児から小・中学生、保存会員と総勢約100人が参加しています。風雅な踊りは時代を超えて地域の若者達にしっかりと受け継がれています。



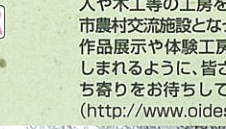
田山生涯学習センター
 (旧田山小学校) 2002年に128年の歴史に幕を閉じ廃校となった田山小学校は、現在地元ワラ細工名人や木工等の工房を備えた都市農村交流施設となっています。作品展示や体験工房として親しまれるように、皆さまのお立ち寄りをお待ちしています。(http://www.cidesa.net)



石焼パン窯(旧岡尾小学校)



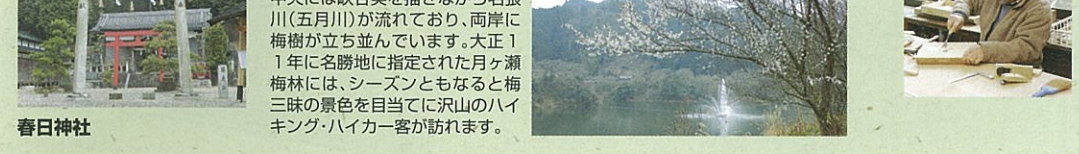
月ヶ瀬カントリークラブ
 TEL0743-94-0316



別荘地
 ロマントピア 月ヶ瀬



春日神社



月ヶ瀬梅林
 中央には峡谷美を描きながら名張川(五月川)が流れており、両岸に梅樹が立ち並んでいます。大正11年に名勝地に指定された月ヶ瀬梅林には、シーズンともなると梅三昧の景色を目当てに沢山のハイキング・ハイカー客が訪れます。

- 宿泊施設**
- 1 童仙房山荘 0743-93-0851 B-3
 - 2 清風荘 0743-93-0511 C-4
 - 3 鶴乃家 0743-93-0515 D-5
 - 4 グリーンVIL南山城 0743-94-0302 D-5
 - 5 レイクフォレストリゾート 0743-94-0331 C-6
- 食事処**
- a ボタン鍋の横畑 0743-93-0415 A-3
 - b 大塚食堂 0743-93-0534 C-4
 - c レストランおしはら 0743-93-0070 D-4
 - d みやび寿司 0743-93-1122 D-5
 - e お好み焼 藍 0743-93-0678 D-5
 - f ラウンジ 夢浪漫 0743-93-0556 D-5
 - g レストラン月ヶ瀬 0743-93-0810 E-5
 - h 焼肉 吉乃家 0743-94-0751 D-6

この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の数値地図25000(地図画像)を複製したものである。(承認番号 平19総復、第77号)